

9月は敬老の月、百歳を越えられた方と米寿を迎えられた皆様を訪問し、長寿をお祝いしてまいりました。今年は米寿を迎えられた方が多く二日間をかけて訪問しました。訪問先では皆様が元気な笑顔で迎えていただき、私も長寿をお手本として心も身体も健やかに過ごしてまいりたいと感じた時間となりました。

9月12日から開催された第3回村議会定例会では、平成27年度の決算について審議いただき認定を受けました。

平成27年度は地方創生元年として位置づけられ、本村でも地方創生交付金を活用し総合戦略と人口ビジョンを策定するとともに、スーパープレミアム商品券の発行や白川茶の販路拡大支援事業、集落営農組合への助成、フォレストスタイル事業などを積極的に展開しました。また、上乘せ交付金や加速化交付金といった国の施策を積極的に取り入れ、村内産品販売促進事業(つちのこマルシェの開発)、山林資源販売促進ツール作成事業、みのりの郷東白川株式会社設立事業などを計画し、これなどの事業の一部は平成28年度へ繰り越して実施しております。

村民生活に密接した事業では、保育料の無料化、可燃ゴミ袋の値下げ、「ふれあいサロン」の建設、防災関連では各集落に防災備蓄倉庫の整備、越原上ヘリポートの建設、FM告知放送設備整備を実施しました。教育環境の整備では、小学校の運動場整備工事や中学校体育館の整備、ソフト事業ではトップアスリート招聘事業、文化の香りたつ村推進事業など村民生活を豊にする事業にも力を注いでまいりました。

また、一般会計以外では国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道、国保診療所、後期高齢者医療の六つの特別会計の健全運営に努めてまいりました。全ての事業を紹介したわけではありませんが、限られた予算で効率的な行財政運営ができましたことは、ひとえに村民の皆様と村内諸団体のご理解、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

9月23日から第70回全国レクリエーション大会が本県で開催されました。全市町村で協賛行事が行われ、本村でも雨の中ではありましたが、グラウンドゴルフ協会を中心に多数の皆様に参加いただき、グラウンドゴルフ大会を開催し、私も初めて競技に参加し楽しい時間を過ごしました。岐阜県ではこの大会の開催を契機に「一人一レク運動」を推進しています。本村では、役場、保育園、小学校、「ふれあいサロン」がレクリエーション推進団体に認定されており、スポーツやレクリエーションを推進することにより、心と体の健康を増進していくことが大切と考えております。

10月9日は第14回村民運動会が6年ぶりに開催されます。健康増進と地域のコミュニケーションを深める機会としていただき、多数の皆様の参加を期待しています。